

2014年1月22日
発行：1年5組担任 西田光久

学級通信

1年5組グループ会議

1月17日（金）6限に、小グループでの話し合いを行いました。

2学期の参観時にも行いましたが、今回は、司会者・記録者・発表者と役割を決めたうえで、話し合いに臨みました。

今回は、

- ・「居心地のよいクラスにするために」 今のクラスの課題
- ・課題解決に向けて必要なこと、できること、など
- ・「クラスビーイング」の見直し

この3つをテーマとしました。

机を「小グループ学習」の配置に変換すると、すぐに話し合いが始まりました。

「スムーズになったなあ」

「小グループ活動が定着してきたなあ」 と感じました。

時には笑いがおこるなど、ワイワイガヤガヤと話し合いがすすんでいきました。

和やかな雰囲気ではありましたが、しっかりと自分たちを振り返ることができていたと思います。

他のテーマでも、積極的な、前向きな意見が多く出ていました。

発表時は、「コの字学習」の配置に変換し、一人ずつ前に出での発表

です。話し方・聞き方もずいぶんよくなってきたと思います。発表が終われば、拍手がおきていました。

一方で・・・

一部ではあると思いますが、「慣れあい」というか、なんというか、肝心な部分が「ボヤケテきている」ようにも感じます。

「外側」だけが良くなっても意味がありません。それに伴う「内側」の成長が大切です。

時間の経過とともに、知らず知らずのうちに目標を見失ってしまうこともあります。そういう時にこそ、「初心にかえる」、「強く意識する」ことが大切だと思います。そのひとつのきっかけにして欲しいと思います。

課題は？

- ・授業態度
- ・「誰かが一人を責めると、一緒になってみんなが一人を責めている」こと
- ・ビーイングがあるからと、誰に何を言ってもいいわけではない
- ・盛り上がりすぎてしまう
- ・先生への態度
- ・男女の壁
- ・級友間での態度や言葉使い
- ・自分達で注意しあう、素直に聞く 等があがってきました。

どれも、今のクラスの状況をよく言い当てていると思います。しっかりと受け止めてください。解決しなければならない課題が浮き彫りになっています。「誰かが」ではなく、「自分が」「自分から」課題解決にむけ、努力していきましょう。